真空断熱2ウェイボトル

THERMOS

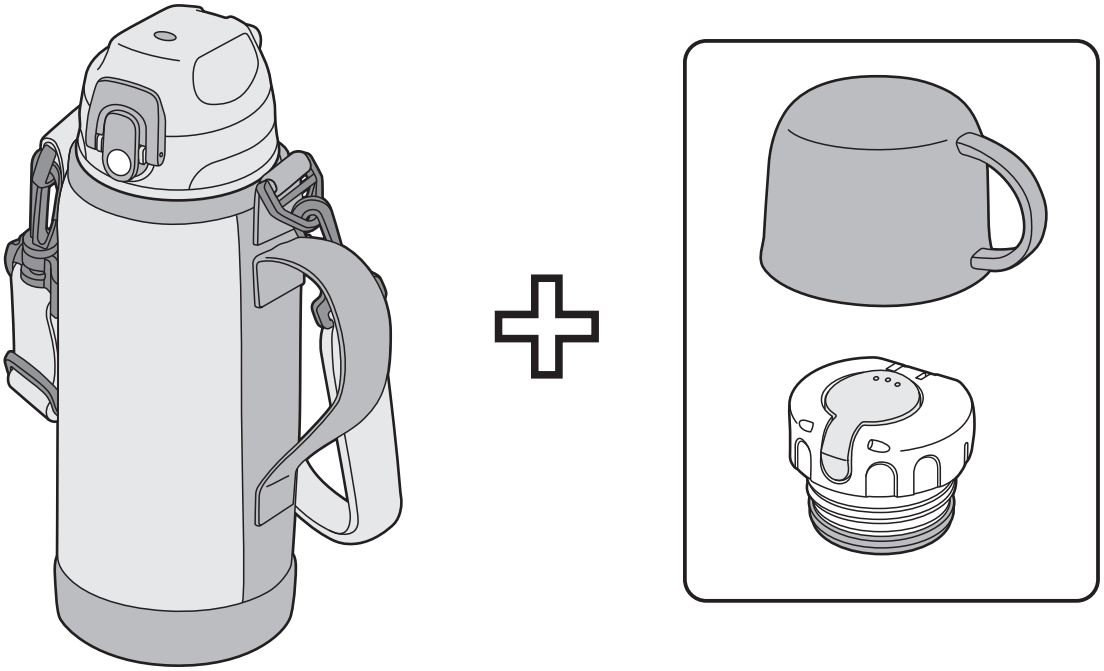
取扱説明書

品番：FJJ-02WF用

このたびはサーモス・真空断熱2ウェイボトルをお買い上げいただき
ありがとうございます。本ページでは、製品の取り扱い方法について
より詳しくご紹介しています。

家庭用

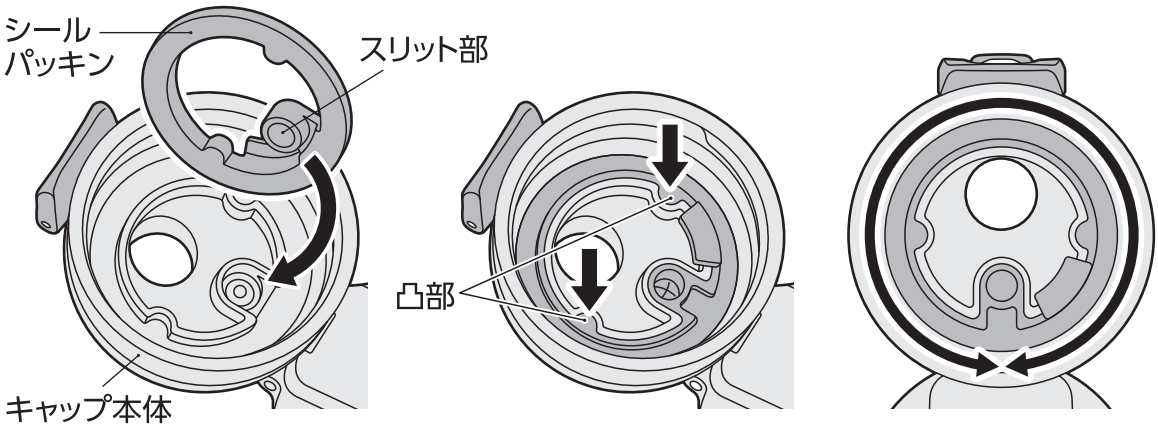
≪ご使用前に≫
●各部品がそろっていることを確認してください。
●各部品を十分に洗ってください。



キャップユニット使用時

シールパッキンの取り付け方

●漏れてものを汚す原因になりますので、①～③の手順でシールパッキンを取り付けてください。【☞P.10❷】



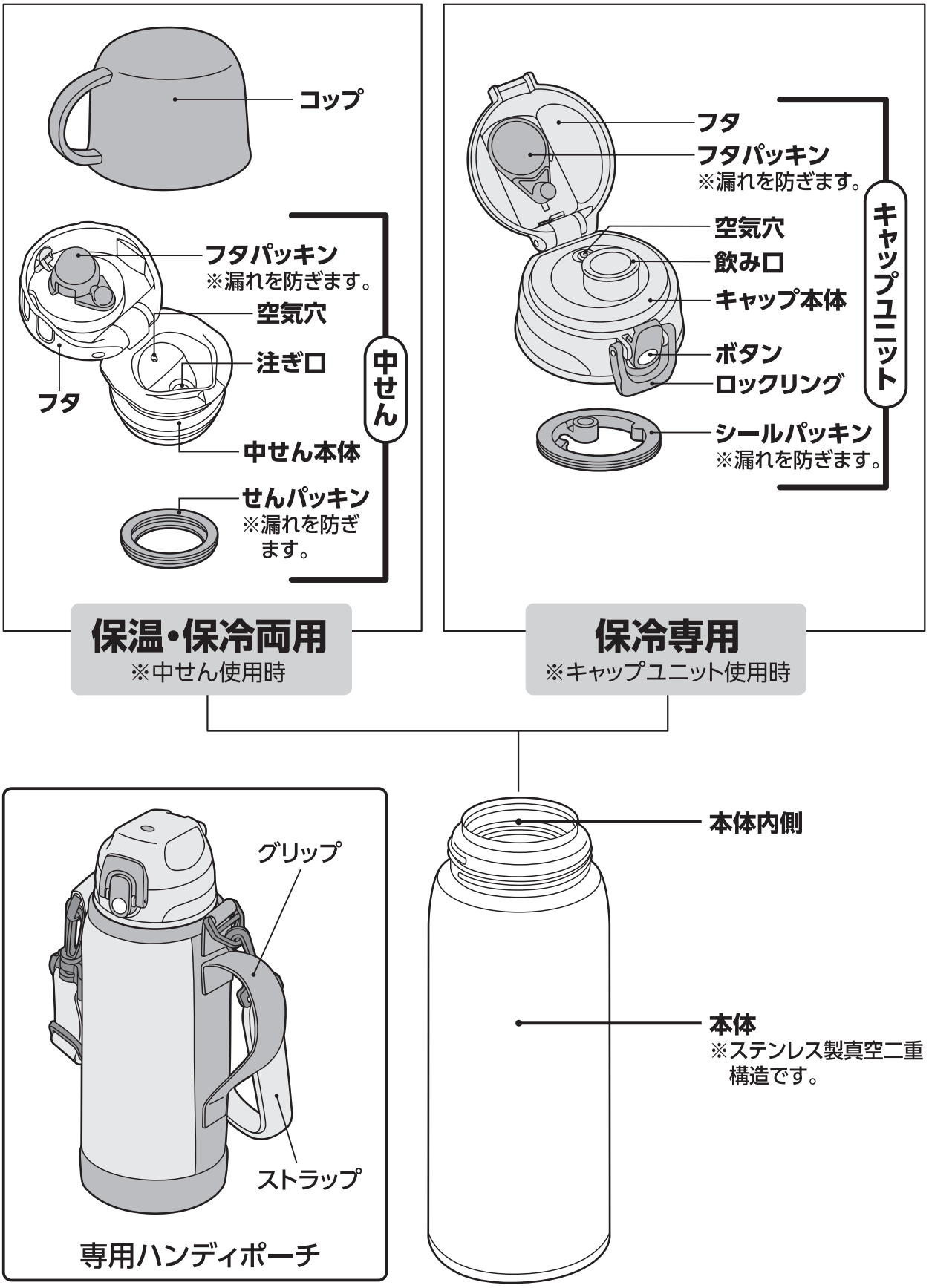
①シールパッキンのスリット部を押し込みます。

②シールパッキンの凸部を押し込みます。

③全周をまんべんなく押します。

各部のなまえ

ご使用前に、各部品がそろっていることを確認してください。



中せん・キャップユニットはそれぞれ2つの専用パッキンを正しく取り付けて使用してください。
※漏れの原因になります。

安全上の注意　ご使用前によくお読みの上、必ずお守りください。

表示マークの意味について

■製品を正しくお使いいただくために、誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を以下の表示で区分しています。

⚠警 告	死亡、または重傷を負う恐れがある内容を示しています。	⚠注 意	軽傷、または物的損害を負う恐れがある内容を示しています。

■図記号について

禁 止	してはいけない内容を表しています。	必ず行う	必ずお守りいただく内容を表しています。

⚠警 告

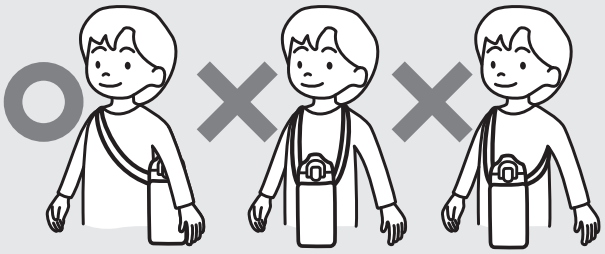
中せん・キャップユニット使用時

禁止 保護者の目の届かないところで使用させないでください。
また乳幼児のいたずらには十分に注意してください。
＊小さな部品を誤飲して窒息する原因になります。また、やけどやけがの原因になります。

予期せぬけがを防ぐために製品を持ち運ぶ際は、なるべくバッグなどに入れてください。
ハンディポーチのストラップを使用する場合は次の点を必ずお守りください。

禁止 ストラップは首からかけないでください。
＊ストラップが他のものに引っかかり、窒息やけがの原因になります。必ず斜めがけにしてください。

必ず行う 体の正面（腹部）に製品がこないように位置を調整してください。
＊転倒した場合、製品が腹部を圧迫してけがの原因になります。



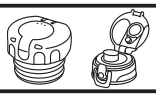
禁止 ストラップをかけた状態で走ったり、運動したりしないでください。
遊ぶときは製品を置いてください。
＊ストラップが他のものに引っかかり、窒息やけがの原因になります。
＊転倒した場合、製品が体にあたり、けがの原因になります。

キャップユニット使用時

禁止 熱い飲みものは入れないでください。
＊熱い飲みものが直接口内に入るため、やけどの原因になります。
＊内圧が上がり、キャップユニットが開かなくなる・飛び出す、飲みものがふき出るなどして、やけどやけが、ものを汚す原因になります。

安全上の注意

⚠ 注 意



中せん・キャップユニット使用時

禁止 **飲みものを入れる目的以外に使用しないでください。**
＊けがなどの原因になります。

禁止 **ストーブやコンロなどの火気に近づけないでください。**
＊やけどの原因になります。また部品が変形して漏れてやけどやものを汚す原因になります。

禁止 **保温・保冷性能が低下した場合は使用しないでください。**
＊熱い飲みものを入れると本体が熱くなり、やけどの原因になります。

必ず行う **中せん・キャップユニットはそれぞれ2つの専用パッキンを正しく取り付けてください。【☞P.9❶❷、P.10❶❷】**
＊漏れてやけどやものを汚す原因になります。

必ず行う **中せん・キャップユニットは確実に閉めてください。【☞P.6❸、P.7❸】**
＊漏れてやけどやものを汚す原因になります。

禁止 **改造・分解・修理は絶対にしないでください。**
＊故障・事故の原因になります。
（修理はお買い上げの販売店、またはサーモスお客様相談室にご相談ください。）【☞P.13】

禁止 **落とす・ぶつけるなど強い衝撃を与えないでください。**
＊けがや漏れてやけどやものを汚す原因になります。また保温・保冷不良や中せん・キャップユニットの故障の原因になります。

次のものは絶対に入れないでください。

禁止 **ドライアイス・炭酸飲料**
＊内圧が上がり、中せん・キャップユニットが開かなくなる・飛び出す、飲みものがふき出るなどして、けがやものを汚す原因になります。

禁止 **牛乳・乳飲料・果汁など腐敗しやすいもの**
＊飲みものの腐敗や変質の原因になります。そのまま長く放置した場合、腐敗などによりガスが発生して内圧が上がり、中せん・キャップユニットが開かなくなる・飛び出す、飲みものがふき出るなどして、けがやものを汚す原因になります。

禁止 **お茶の葉・果肉**
＊注ぎ口やすきまなどにつまり、漏れてやけどやものを汚す原因になります。

必ず行う **飲みものは早めにお飲みください。**
＊飲みものの腐敗や変質の原因になります。

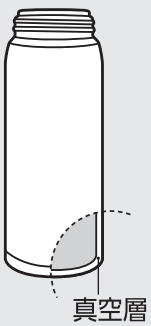
禁止 **飲みものを入れた状態で長く放置しないでください。**
＊飲みものの腐敗や変質の原因になります。また腐敗などによりガスが発生して内圧が上がり、中せん・キャップユニットが開かなくなる・飛び出す、飲みものがふき出るなどして、けがやものを汚す原因になります。

禁止 **ハンディポーチのグリップやストラップを持って振りまわしたり、強く引っぱったりしないでください。**
＊振りまわすなどして周囲の人と接触した場合、けがの原因になります。また強く引っぱると、グリップやストラップが破損する原因になります。

安全上の注意

禁止 **真空二重構造の内部（真空層）から水の音がする場合は使用しないでください。**

＊真空層に入った水が本体内側にしみ出した場合、飲んで体調不良の原因になります。



禁止 **中せん・キャップユニットのフタを開けた状態で中せん・キャップユニットの取り付け・取りはずしはしないでください。**

＊変形・破損して漏れてやけどやものを汚す原因になります。

必ず行う **製品には必ず専用の部品を取り付けてください。**

＊漏れてやけどやものを汚す原因になります。

禁止 **煮沸は、しないでください。**

＊熱により部品が変形して漏れてやけどやものを汚す原因になります。

禁止 **電子レンジに入れないでください。**

＊金属部がスパークして電子レンジが故障する原因になります。

＊熱により部品が変形して漏れてやけどやものを汚す原因になります。

必ず行う **本体に飲みものを入れるときは転倒に注意してください。**

＊飲みものがこぼれてやけどやものを汚す原因になります。

中せん使用時

熱い飲みものを入れた場合、次の点を必ずお守りください。

禁止 **直接飲まないでください。**

＊やけどの原因になります。

禁止 **傾けた状態、または顔などを近づけた状態で中せんのフタを開けないでください。**

＊内圧により、飲みものが急激に出たり飛散したりして、やけどなどの原因になります。

禁止 **コップに注ぐときは本体を急に傾けないでください。**

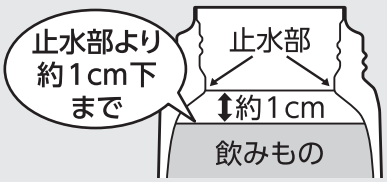
＊急に傾けると、飲みものが勢いよく出てやけどなどの原因になります。

禁止 **中せんを閉めるときは本体を傾けたり、揺らしたりしないでください。【☞P.6❸】**

＊飲みものがあふれ出る原因になります。また漏れてやけどやものを汚す原因になります。

必ず行う **飲みものの量は図の規定位置までにしてください。**

＊入れすぎると、中せんを閉めたときに飲みものがあふれ出る原因になります。また使用中に漏れてやけどやものを汚す原因になります。



（断面図）

必ず行う **大きな氷は押し込まずに小さくしてから入れてください。**

＊本体内側の止水部が変形して漏れてやけどやものを汚す原因になります。

禁止 **コップの持ち手を持って運ばないでください。**

＊本体が抜け落ちてけがの原因になります。

安全上の注意

キャップユニット使用時

必ず行う 飲みものの量は図の規定位置までにしてください。

＊入れすぎると、キャップユニットを閉めたときに飲みものがあふれ出る原因になります。また使用中に漏れてものを汚す原因になります。

（断面図）

必ず行う 大きな氷は押し込まずに小さくしてから入れてください。

＊本体口元の止水部が変形して漏れてものを汚す原因になります。

禁止 ロックリングを持って運んだり、振りまわしたりしないでください。

＊指をはさんだり、落としたりして、けがの原因になります。またロックリングの故障の原因になります。

使用上のお願い

中せん・キャップユニット使用時

みそ汁・スープなど塩分を多く含んだもの、温めたスポーツ飲料は入れないでください。

＊本体内側はステンレス鋼を使用していますが、塩分によりさびや保温・保冷不良の原因になります。

ご使用後は、すぐにきれいに洗い、十分に乾燥させてください。外出時など十分なお手入れができないときでもご使用後は、すぐに本体内側を水でよくすすいでください。

＊さびや保温・保冷不良の原因になります。

お出かけ前に、製品を逆さにして漏れのないことを確認してください。

バッグなどに入れる場合は万一の漏れを防ぐために製品を縦置きにしてください。

ご使用条件によってはハンディポーチが色落ち・色移りする場合があります。

冷凍庫に入れないでください。

＊破損や保温・保冷不良の原因になります。

中せん使用時

コップは内側に残った水滴を振りきった後、よく拭いてから本体に取り付けてください。

キャップユニット使用時

製品の構造上、湿度が高いとき、キャップユニットに水滴が付く（結露する）ことがありますのでご注意ください。

持ち運ぶ際はロックリングを確実にロックしてください。

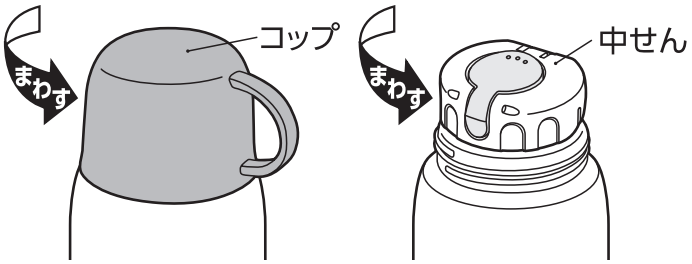
使い方

中せん使用：保温・保冷両用

❶ コップ・中せんをはずす

コップ・中せんを矢印の
方向にまわしてはずします。

《ご使用前に》
コップ・中せん・本体内側を十分に
洗ってください。【☞P.8】



❷ 飲みものを入れる

飲みものの量は図の規定位置までにしてください。
入れすぎると、中せんを閉めたときに飲みものが
あふれ出る原因になります。

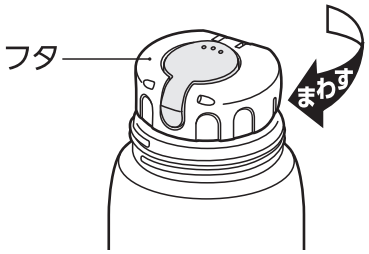
ポイント 本体に少量の熱湯（冷水）を入れ、1分程度
予熱（予冷）すると保温（保冷）に効果的です。

⚠注意

（断面図）

❸ 中せんを閉める

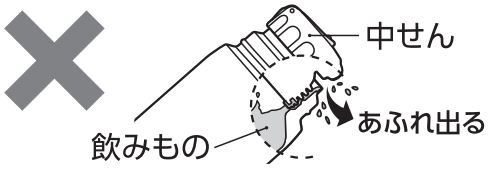
フタを閉めた状態で、中せんを矢印の
方向にまわして確実に閉めます。



⚠注意

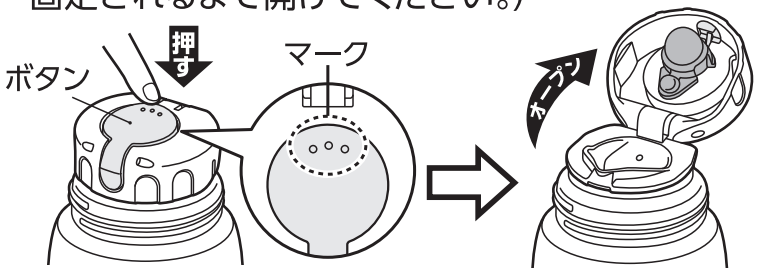
中せんを閉めるときは、本体を傾けたり、揺らしたりしないでください。

※飲みものがあふれ出たり、漏れたりして、
やけどやものを汚す原因になります。

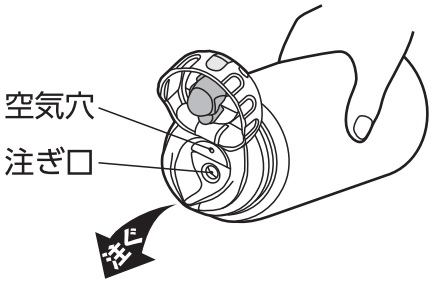


❹ 飲みものを注ぐ

①本体を立てた状態で、中せんのボタンの
マークを押してフタを開けます。（フタは
固定されるまで開けてください。）



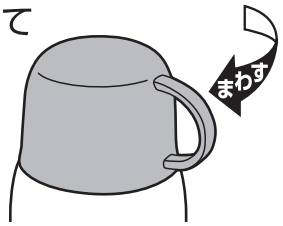
②本体を持って注ぎ口方向へ
ゆっくりと傾け、コップに注
ぎます。



❺ 注ぎ終わったら

①本体を立てた状態
でフタを閉じ、先端
を押して確実に
閉めます。

②コップを矢印の
方向にまわして
閉めます。



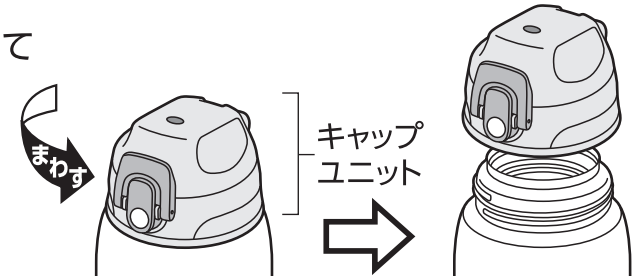
使い方

キャップユニット使用：保冷専用

❶ キャップユニットをはずす

キャップユニットを矢印の方向にまわして
はずします。

《ご使用前に》
キャップユニット・本体内側を十分に
洗ってください。【☞P.8】



❷ 飲みものを入れる

飲みものの量は図の規定位置までにしてください。
入れすぎると、キャップユニットを閉めたときに
飲みものがあふれ出る原因になります。

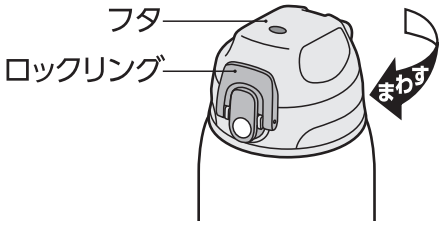
ポイント 本体に少量の冷水を入れ、1分程度
予冷すると保冷に効果的です。

⚠注意

（断面図）

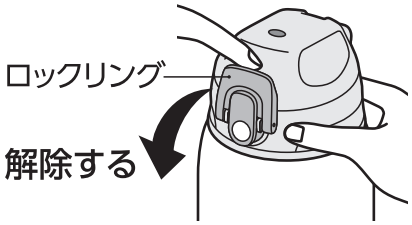
❸ キャップユニットを閉める

フタを閉めた状態で、キャップユニットを矢印の
方向にまわして確実に閉めます。
※ロックリングがロックされていることを確認してください。【☞P.7❺】

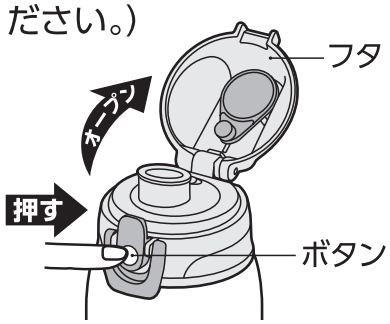


❹ 飲みものを飲む

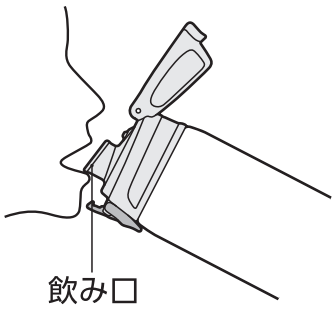
①本体を立てた状態で、
ロックリングを矢印の
方向に動かして解除
します。



②**ボタン下部**を押して、
フタを開けます。（フタは
固定されるまで開けてく
ださい。）



③飲み口に口をつけて、
ゆっくり傾けながら
飲みます。



❺ 飲み終わったら

①本体を立てた状態にして、フタを“カチッ”と音が
するまで押して、確実に閉めます。
②ロックリングを矢印の方向に動かし、確実にロック
します。

⚠注意
バッグなどに入れる場合は万一の漏れを
防ぐために製品を縦置きにしてください。

お手入れ

臭いや汚れ・カビを防ぎ、いつまでも清潔にご使用いただくために、ご使用後は必ずお手入れをしてください。

●ご使用後は、すぐにきれいに洗い、十分に乾燥させてください。
●パッキンを取りはずし、きれいに洗ってください。
●長期間ご使用にならないときは、きれいに洗って汚れを落とし、十分に乾燥させ、高温多湿の場所をさけて保管してください。

部品名 ＼ 洗い方		コップ	中せん・キャップユニット		本体	
			フタ 中せん本体 キャップ本体	フタパッキン せんパッキン シールパッキン	内側	外側
流水洗い		○	○	○	○	○
つけ洗い		○	○	○	○	×
漂白剤	酸素系	○	○	○	○	×
	塩素系	○	×	○	×	×
食器洗浄機※ 食器乾燥機		○	○	○	○	○
耐熱温度		100℃	100℃	140℃	—	—

※食器洗浄機・乾燥機および洗剤の取扱説明書で、使用できる部品の条件（耐熱温度など）や洗浄方法をご確認の上、使用してください。

ハンディポーチ	○手洗い ○洗濯機洗い	水または40℃以下のぬるま湯で軽く洗い、十分に乾燥させてください。

お手入れ上の注意

お手入れ前によくお読みの上、必ずお守りください。

禁止 **煮沸は、しないでください。**
＊熱により部品が変形して漏れてやけどやものを汚す原因になります。

禁止 **塩素系漂白剤は使用しないでください。（コップ・パッキンは除く）**
＊さびや保温・保冷不良の原因になります。また中せん・キャップユニットの故障の原因になります。

禁止 **シンナー・ベンジン・金属タワシ・みがき粉・クレンザーは使用しないでください。**
＊さびや傷・故障などの原因になります。

禁止 **本体外側は、つけ洗いしないでください。**
＊塗装・印刷などのはがれ、変色の原因になります。

ハンディポーチ

必ず行う **洗濯機で洗う際はネットに入れて標準よりも弱いコースにしてください。**

禁止 **漂白剤および乾燥機は使用しないでください。**

禁止 **色落ち・色移りする場合がありますので、他のものと一緒に洗わないでください。**

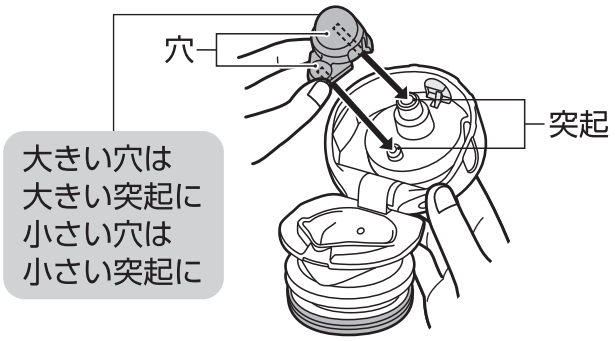
お手入れ

中せん パッキンの取り付け方

■中せんのはずし方【☞P.6❶】

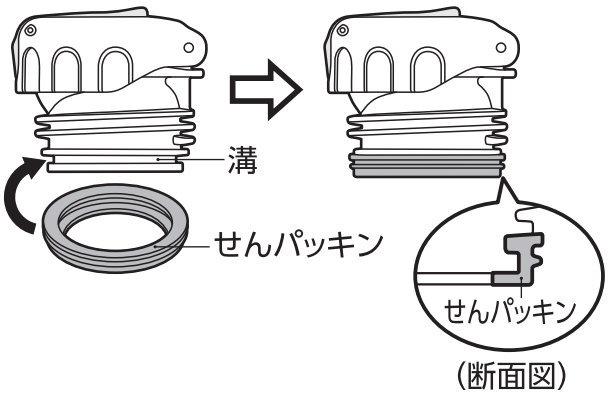
❶ フタパッキンの取り付け方

フタパッキンの穴をフタの
突起に合わせて押し込みます。



❷ せんパッキンの取り付け方

せんパッキンの上下方向を確認
して、中せんの溝に取り付けます。
取り付けた後はせんパッキンが
浮かないように指でまんべんな
く押します。



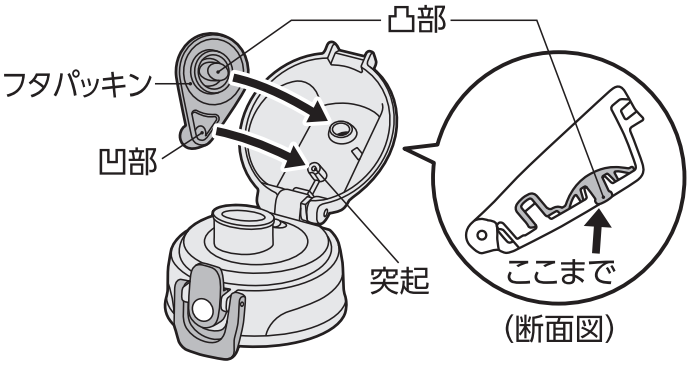
お手入れ

キャップユニット パッキンの取り付け方

■キャップユニットのはずし方【☞P.7❶】

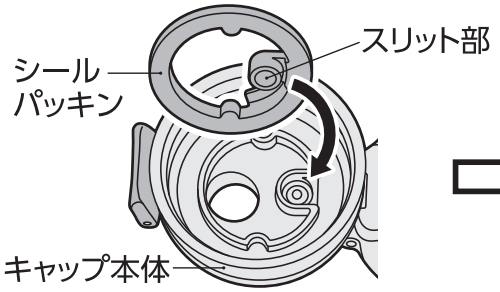
❶フタパッキンの取り付け方

フタパッキンの凸部をフタの穴に確実に押し込みます。
その後フタパッキンの凹部をフタの突起に差し込みます。



❷シールパッキンの取り付け方

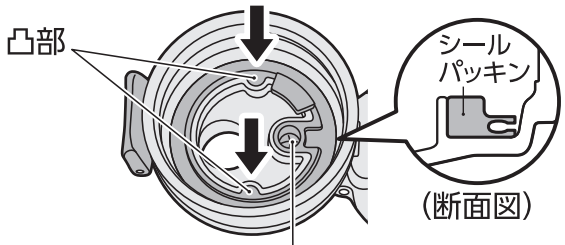
①シールパッキンのスリット部をキャップ本体の丸い溝に押し込みます。



⚠注意

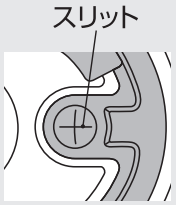
スリット部が浮いていると漏れる原因になります。

②シールパッキンの凸部をキャップ本体の溝に合わせ、押し込みます。押し込んだ後はシールパッキンが浮かないように全周を指でまんべんなく押します。



❗確認

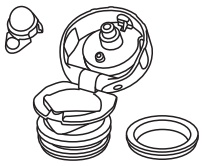
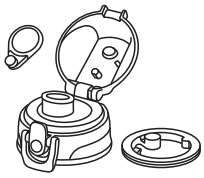
シールパッキンには飲みものをスムーズに飲むためにスリットが入っています。初めて使うときに確認してください。



お手入れ

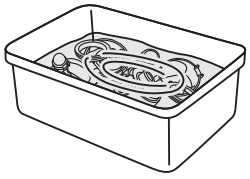
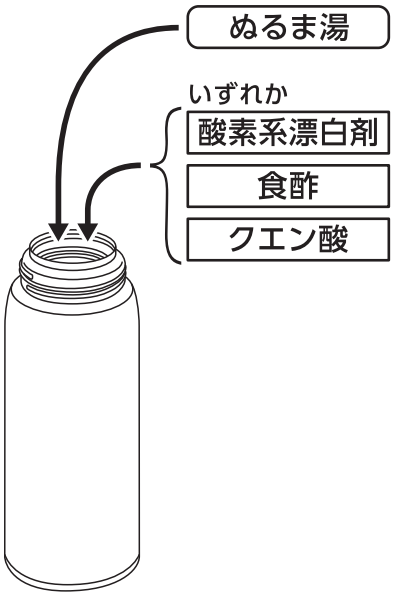
【普段のお手入れ】

●ぬるま湯でうすめた食器用中性洗剤を使用し、すすいだ後は、よく水を切り、十分に乾燥させてください。

中せん フタ・中せん本体・フタパッキン・せんパッキン  **キャップユニット** フタ・キャップ本体・フタパッキン・シールパッキン 	やわらかいスポンジを使用してください。 ※お手入れの後はそれぞれ2つのパッキンを正しい位置に確実に取り付けてください。 【☞P.9❶❷、P.10❶❷】
本体 	やわらかいスポンジやボトルブラシを使用してください。外側はすぐに乾いた布で拭いてください。 ※水滴の跡やさびの原因になります。

【念入りのお手入れ】

●台所用漂白剤の注意表示に従い使用し、すすいだ後は、よく水を切り、十分に乾燥させてください。

中せん フタ・中せん本体・フタパッキン・せんパッキン **キャップユニット** フタ・キャップ本体・フタパッキン・シールパッキン 	**〈茶しぶなど〉** ボウルなどの容器に漂白剤と水を入れ、各部品を浸けてください。(目安30分) ≪⃠禁止≫ フタ・中せん本体・キャップ本体は塩素系漂白剤を使用しないでください。 ※さびや故障の原因になります。
本体内側 	**〈茶しぶなど〉** 内側のみ酸素系漂白剤を使用してください。(目安30分) ≪⃠禁止 塩素系漂白剤≫ 中せん・キャップユニットは取り付けないでください。 ※本体の内圧が上がり、中せん・キャップユニットが飛び出すなど危険です。 **〈斑点状の赤いさび〉** 水に含まれる鉄分などが付着したものです。 ぬるま湯で10%程度に薄めた食酢を本体に入れ、約30分後によく洗ってください。 **〈ザラザラしたもの〉** 水に含まれるカルシウムなどが付着したものです。 クエン酸を1～2%程度入れたぬるま湯を本体に入れ、中せん・キャップユニットを取り付けずに約3時間後によく洗ってください。

こんなときは…

分からないことがありましたら、以下の項目をお確かめください。

不具合	原因	対処方法
中せん・キャップユニットから漏れた	中せん・フタが確実に閉まっていない	中せん・フタは確実に閉めてください。【☞P.6❸❺】
	キャップユニット・フタが確実に閉まっていない	キャップユニット・フタは確実に閉め、ロックリングを確実にロックしてください。【☞P.7❸❺】
	飲みものを入れすぎている	飲みものは規定の量までにしてください。【☞P.6❷、P.7❷】
	パッキンがはずれている	2つのパッキンはそれぞれ正しい位置に確実に取り付けてください。【☞P.9❶❷、P.10❶❷】
	中せん・キャップユニットやパッキンが破損・消耗している	別売の交換用部品をお買い求めください。【☞P.13】
空気穴から漏れた（キャップユニット使用時）	シールパッキンのスリット部がはずれている、または浮いている	シールパッキンのスリット部は正しい位置に確実に取り付けてください。【☞P.10❷】
飲みものが出にくい（中せん使用時）	注ぎ口・空気穴が氷や飲みものでふさがれている	中せんをはずして、軽く振ったり、たたいたりして取り除いてください。
本体内側が変色した	汚れが付着している	酸素系漂白剤を使用してください。【☞P.11】
	斑点状の赤いさびが付着している	水に含まれる鉄分などが付着したものです。食酢を使用してください。【☞P.11】
	ザラザラしたものが付着している	水に含まれるカルシウムなどが付着したものです。クエン酸を使用してください。【☞P.11】
保温（保冷）が効かない	十分に熱い（冷たい）飲みものを入れていない	熱い（冷たい）飲みものを入れてください。また、あらかじめ本体内側を予熱（予冷）しておくと効果的です。
	飲みものの量が少ない	飲みものの量を増やしてください。
異臭がする	本体内側や中せん・キャップユニットに汚れが付着している	きれいに洗い、十分に乾燥させてください。異臭が取れない場合は酸素系漂白剤を使用してください。【☞P.11】
パッキンが変色した	汚れ・カビが付着している	漂白剤を使用してください。【☞P.11】 汚れ・カビが落ちない場合は廃棄し、別売の交換用部品をお買い求めください。【☞P.13】
緑茶などが赤茶色に変色した		お早めにお飲みください。お茶を保温すると、お茶の成分が変化して色や風味が変わることがありますが、人体に害はありません。
製品を振るとシャラシャラという音がする		保温（保冷）効果を高めるために真空二重構造の内部（真空層）に入れている金属箔がこすれて音がすることがあります。異常ではありません。

◆上記のいずれの項目にもあてはまらない場合はサーモスお客様相談室にご相談ください。【☞P.13】

交換用部品（別売）のお求め方法

◆パッキンは消耗品です。1年を目安にご確認いただき、表面にザラつきや損傷のある場合は、交換してください。

◆中せん・キャップユニットの作動がスムーズでなくなった場合は交換してください。

品番・色名・交換用部品名をご確認の上、下記方法でお求めください。
（品番・色名は製品の底面に記載されています。）

①サーモスオンラインショップ（交換用部品販売）
https://www.shopthermos.jp/shop/goods/p_search.aspx

上記アドレスからお求めください。（取り扱い部品が限られておりますが、ご了承ください。）

②**販売店**……サーモス製品を取り扱っている販売店にご相談ください。

③**サーモスお客様相談室**…お電話でお申し込みください。

部品名	交換用部品名
コップ	FHOコップ
中せん	FJJ中せん（中せんパッキンセット付き）
中せん用 フタパッキン・せんパッキン	FJJ中せんパッキンセット （フタパッキン・せんパッキン各1個）
キャップユニット	FJJキャップユニット（キャップユニットパッキンセット付き）
キャップユニット用 フタパッキン・シールパッキン	FJJキャップユニットパッキンセット （フタパッキン・シールパッキン各1個）
ハンディポーチ	FJJ-602WFハンディポーチ（ストラップ付き）
	FJJ-802WFハンディポーチ（ストラップ付き）

お問い合わせ

製品の品質管理には、万全の注意を払っておりますが、万一製品に不具合が生じたときや製品に関するご不明な点・ご質問などがございましたら、下記お客様相談室までお問い合わせください。

サーモスお客様相談室 ナビダイヤル® **0570-066966**
※一般電話からは市内通話料金でご利用いただけます。

ナビダイヤルがご利用いただけない場合はこちらへ 0256-92-6696
受付時間：9:00～17:00　月曜日～金曜日（祝日・弊社休業日を除く）
〒959-0215 新潟県燕市吉田下中野1435番地
サーモス株式会社 お客様相談室

個人情報保護方針についてはこちら
https://www.thermos.jp/privacypolicy.html

お問い合わせ内容によっては、お客様の個人情報をお預かりする場合がございます。詳しくは上記アドレスをご覧ください。

よくあるお問い合わせはこちら
https://www.thermos.jp/support/faq/

サーモス製品に関する、よくあるお問い合わせについてホームページでご紹介しています。上記アドレスをご覧ください。

ホームページアドレス　https://www.thermos.jp/

製品の改良・改善のために仕様の一部を予告なしに変更することがあります。そのためイラストと製品とは多少異なる場合がありますが、ご了承ください。

0524-1

©THERMOS 2024